

医療機器業界からの意見聴取について（主な提案内容概要）

1. 日本医療機器産業連合会
 - ・製品別収載制度の導入（機能区分細分化の促進などを含む）
 - ・在宅医療に関する問題点と制度見直し
 - ・イノベーション評価の推進（新製品開発のインセンティブにつながる保険上での評価）
 - ・機器の保守、安全確保対策の充実
2. 日本医療機器販売業協会
 - ・医療機器流通を担う卸の立場から、材料価格調査や流通改善懇談会などへ協力
 - ・医療機器卸のさらなる弱体化は医療機器、医療材料の安定供給、医療機関へのサービスの低下を招きかねない
3. 米国先進医療技術工業会、米国医療機器・IVD工業会
 - ・実勢価に基づいた価格調整への集約
 - 外国平均価格による再算定の廃止
 - ルールの安定化・為替の激変緩和
 - （オーストラリアの追加、外れ値の除外等には反対）
 - ・イノベーションの評価について
 - 市販後の見直しについての慎重な議論
 - C1/C2収載の改善
 - （収載間口のさらなる拡大や大型医療機器のイノベーションの評価など）
4. 欧州ビジネス協会
 - ・特定保険医療材料
 - 安定供給確保とデバイスギャップ・ラグの解消
 - ・大型機器、画像診断
 - 画像診断におけるイノベーションの評価

※ 主な提案事項について資料からヒアリング順に抜粋・一部改編